

但馬の経済指標

令和3年4月～6月

兵庫県但馬県民局

【但馬の経済概況】

<ポイント>

①但馬信用金庫の但馬管内景気動向調査によると、業況判断DIは、前期より2.8ポイント増加し、△46.3となった。

②有効求人倍率は、6月期1.16倍。前年同月と比べて0.1ポイント増加した。

	項 目	今期(4月～6月)	対前期(増減)	対前年同期(増減)
1	業況判断DI (全業種計)	但馬信用金庫 △ 46.3	+ 2.8	+ 26.4
2	雇用	6月	対前月(増減)	対前年同月(増減)
	有効求人倍率	1.16	+ 0.05	+ 0.1
		6月	前月比(%)	前年同月比(%)
	有効求人数(人)	3,657	+ 3.95	+ 11.09
	有効求職者数(人)	3,154	△ 0.25	+ 1.91
	雇用保険受給者実人員(人)	624	+ 15.13	△ 1.58
3	金融	6月	前月比(%)	前年同月比(%)
	普通貸付残高(百万円)	14,589	+ 0.52	△ 0.46
	手形交換枚数(枚)	4,634	+ 4.02	△ 14.74
	手形交換金額(百万円)	4,595	+ 10.27	△ 20.1
		今期(4月～6月)	対前期(増減)	対前年同期(増減)
	不渡手形枚数(枚)	0	0	0
	不渡手形金額(千円)	0	0	0
		6月	前月比(%)	前年同月比(%)
信用保証承諾額(百万円)	588	△ 31.79	△ 92.95	
信用保証債務残高(百万円)	64,599	△ 1.02	+ 42.1	
4	公共工事	6月	前月比(%)	前年同月比(%)
	公共工事請負金額(百万円)	2,642	△ 39.25	△ 0.71
参考	企業倒産(全県)	今期(4月～6月)	対前期(増減)	対前年同期(増減)
	件数	83	+ 8	△ 19
	負債総額(百万円)	6,153	△ 10,505	△ 5,248
5	地場産業	豊岡かびん	売上高、生産量、収益ともやや少ない。	売上高、生産量、収益ともやや多い。

1 業況判断

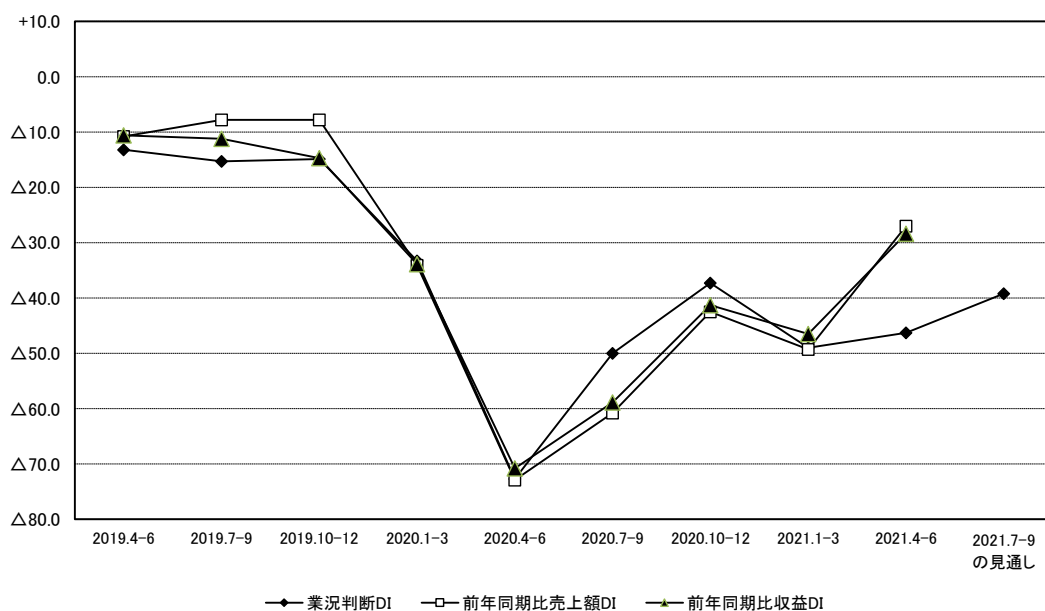
但馬信用金庫

今期の業況判断DIは、前期より2.8ポイント増加し、△46.3となった。

来期の見通しについては、業況判断DIが△39.2となる見通しである。

前年同期と比較した売上額DIは△27.0、同収益DIは△28.4となった。

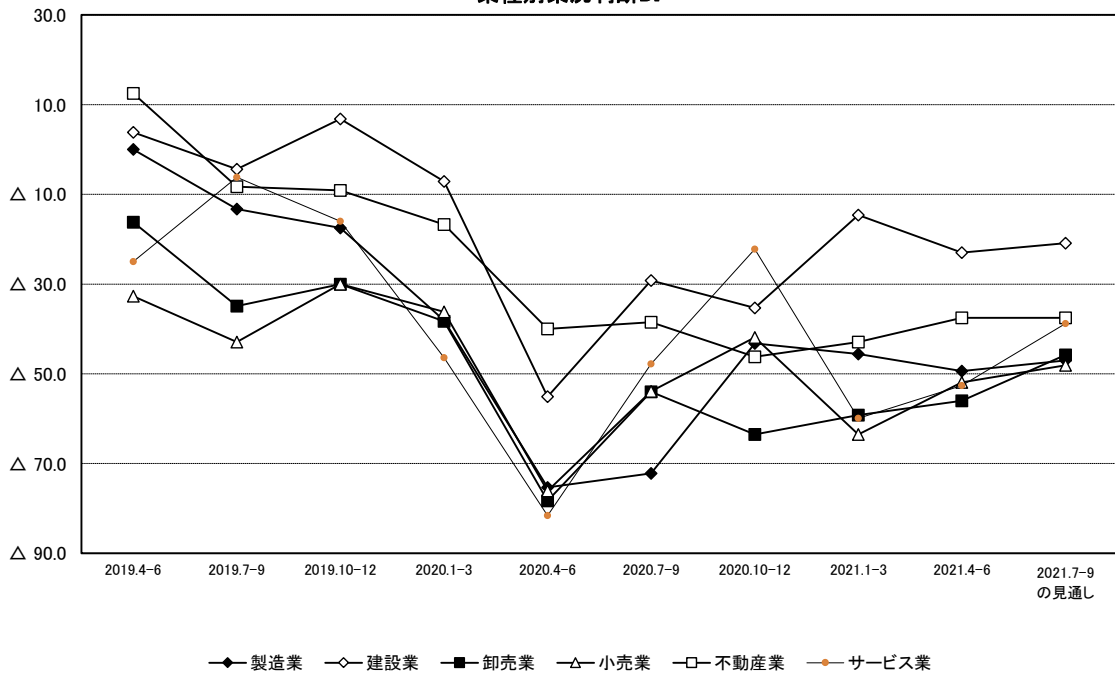
業況判断DIの推移



	2019.4-6	2019.7-9	2019.10-12	2020.1-3	2020.4-6	2020.7-9	2020.10-12	2021.1-3	2021.4-6	2021.7-9 の見通し
業況判断DI	△13.2	△15.3	△14.9	△33.3	△72.7	△50.0	△37.3	△49.0	△46.3	△39.2
前年同期比売上額DI	△10.8	△7.8	△7.8	△34.1	△72.9	△60.8	△42.5	△49.3	△27.0	-
前年同期比収益DI	△10.6	△11.2	△14.7	△33.9	△70.8	△58.9	△41.3	△46.5	△28.4	-

出典:但馬信用金庫『但馬管内景気動向調査』

業種別業況判断DI

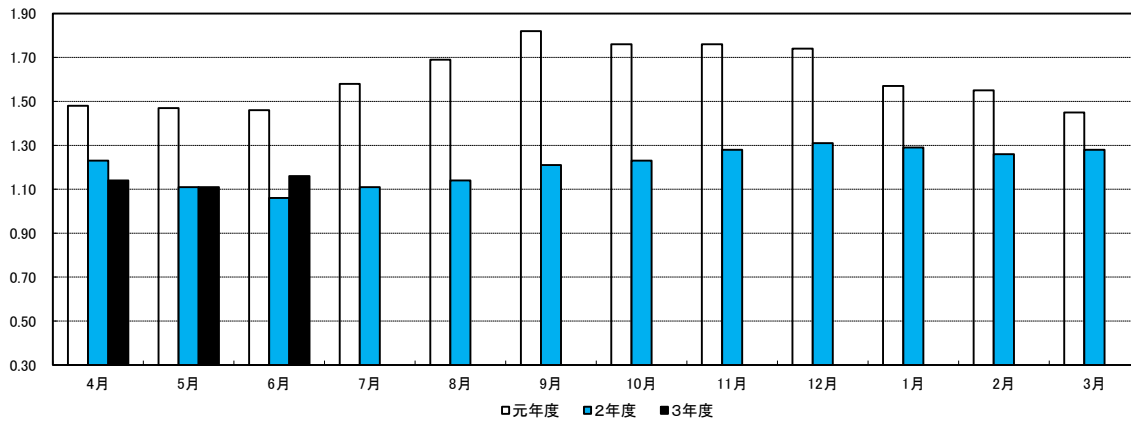


	2019.4-6	2019.7-9	2019.10-12	2020.1-3	2020.4-6	2020.7-9	2020.10-12	2021.1-3	2021.4-6	2021.7-9 の見通し
製造業	0.0	△ 13.3	△ 17.5	△ 38.1	△ 75.3	△ 72.2	△ 43.2	△ 45.6	△ 49.4	△ 47.0
建設業	3.8	△ 4.4	6.8	△ 7.1	△ 55.1	△ 29.2	△ 35.3	△ 14.6	△ 23.0	△ 20.9
卸売業	△ 16.2	△ 34.9	△ 30.0	△ 38.3	△ 78.3	△ 54.0	△ 63.5	△ 59.2	△ 56.0	△ 45.8
小売業	△ 32.7	△ 42.9	△ 30.0	△ 36.2	△ 76.1	△ 53.9	△ 41.9	△ 63.5	△ 51.9	△ 48.1
不動産業	12.5	△ 8.3	△ 9.1	△ 16.7	△ 40.0	△ 38.5	△ 46.2	△ 42.9	△ 37.5	△ 37.5
サービス業	△ 25.0	△ 6.2	△ 16.0	△ 46.4	△ 81.6	△ 47.8	△ 22.2	△ 59.9	△ 52.6	△ 38.8

出典: 但馬信用金庫『但馬管内景気動向調査』

2 雇用

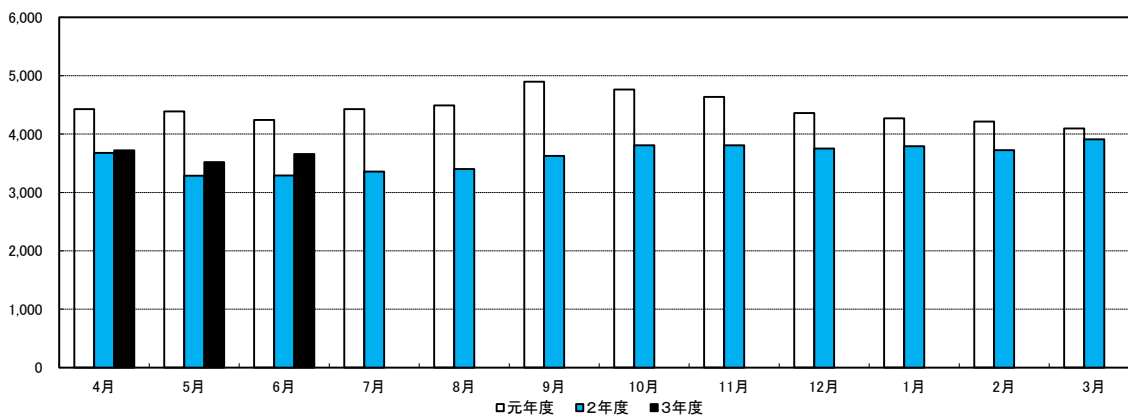
有効求人倍率



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
元年度	1.48	1.47	1.46	1.58	1.69	1.82	1.76	1.76	1.74	1.57	1.55	1.45	1.61
2年度	1.23	1.11	1.06	1.11	1.14	1.21	1.23	1.28	1.31	1.29	1.26	1.28	1.21
3年度	1.14	1.11	1.16										
対前月(増減)	△0.14	△0.03	+0.05										—
対前年(増減)	△0.09	0.00	+0.10										—

出典:厚生労働省兵庫労働局『月報ひょうご』

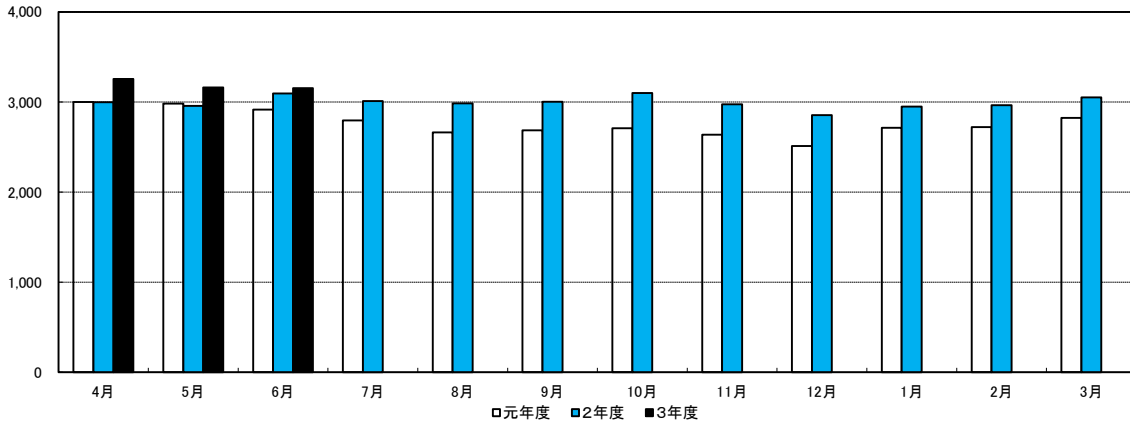
有効求人数(人)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
元年度	4,426	4,388	4,244	4,429	4,490	4,896	4,763	4,636	4,362	4,271	4,213	4,096	4,435
2年度	3,679	3,287	3,292	3,357	3,401	3,626	3,809	3,806	3,753	3,792	3,724	3,909	3,620
3年度	3,722	3,518	3,657										3,632
前月比(%)	△4.78	△5.48	+3.95										—
前年同月比(%)	+1.17	+7.03	+11.09										—

出典:厚生労働省兵庫労働局『月報ひょうご』

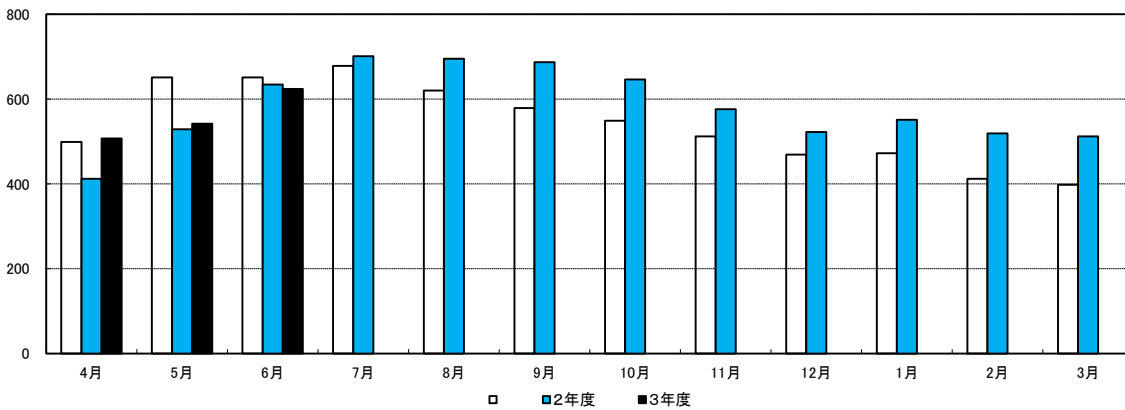
有効求職者数(人)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
元年度	3,000	2,983	2,916	2,795	2,663	2,686	2,709	2,638	2,511	2,713	2,722	2,824	2,763
2年度	2,997	2,957	3,095	3,012	2,984	3,004	3,101	2,975	2,854	2,949	2,964	3,052	2,995
3年度	3,256	3,162	3,154										3,191
前月比 (%)	+6.68	△2.89	△0.25										—
前年同月比 (%)	+8.64	+6.93	+1.91										—

出典:厚生労働省兵庫労働局『月報ひょうご』

雇用保険受給者実人員(人)

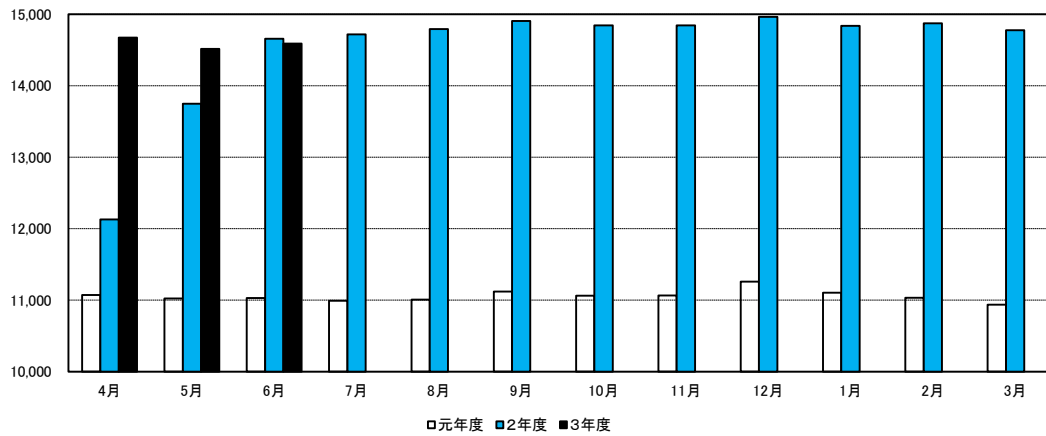


	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
	499	651	651	678	620	579	549	512	469	472	412	398	541
2年度	412	529	634	701	695	687	646	576	522	551	519	512	582
3年度	507	542	624										558
前月比 (%)	△0.98	+6.90	+15.13										—
前年同月比 (%)	+23.06	+2.46	△1.58										—

出典:厚生労働省兵庫労働局『月報ひょうご』

3 金融

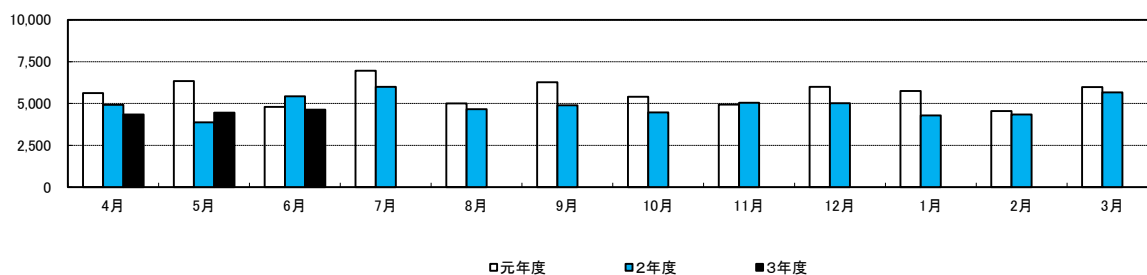
普通貸付残高(百万円)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
元年度	11,073	11,024	11,031	10,992	11,008	11,122	11,062	11,066	11,258	11,105	11,034	10,938	11,059
2年度	12,130	13,749	14,657	14,720	14,793	14,907	14,844	14,845	14,964	14,837	14,875	14,777	14,508
3年度	14,674	14,514	14,589										14,592
前月比 (%)	△0.70	△1.09	+0.52										—
前年同月比 (%)	+20.97	+5.56	△0.46										—

日本政策金融公庫豊岡支店 集計

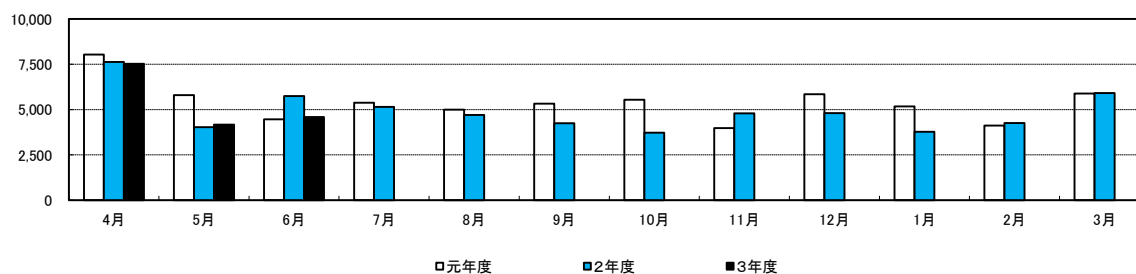
手形交換枚数(枚)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
元年度	5,627	6,343	4,793	6,957	5,008	6,268	5,411	4,940	5,998	5,755	4,555	5,984	5,637
2年度	4,920	3,880	5,435	6,002	4,666	4,888	4,471	5,048	5,020	4,286	4,345	5,666	4,886
3年度	4,350	4,455	4,634										4,480
前月比(%)	△23.23	+2.41	+4.02										—
前年同月比(%)	△11.59	+14.82	△14.74										—

株式会社三井住友銀行豊岡支店 集計

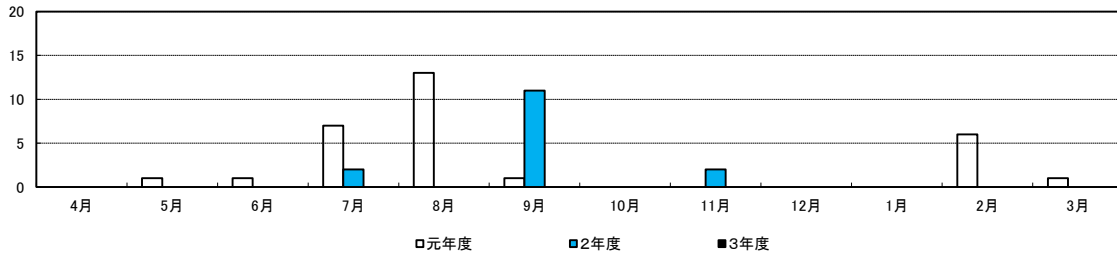
手形交換金額(百万円)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
元年度	8,034	5,796	4,461	5,381	4,995	5,322	5,546	3,976	5,851	5,168	4,123	5,884	5,378
2年度	7,622	4,025	5,751	5,152	4,708	4,247	3,722	4,792	4,810	3,775	4,263	5,908	4,898
3年度	7,527	4,167	4,595										5,430
前月比(%)	+27.4	△44.64	+10.27										—
前年同月比(%)	△1.25	+3.53	△20.1										—

株式会社三井住友銀行豊岡支店 集計

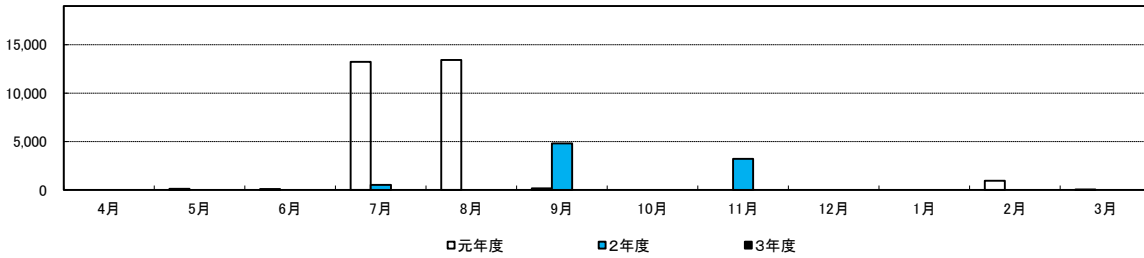
不渡手形枚数(枚)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
元年度	0	1	1	7	13	1	0	0	0	0	6	1	30
2年度	0	0	0	2	0	11	0	2	0	0	0	0	15
3年度	0	0	0										0

株式会社三井住友銀行豊岡支店 集計

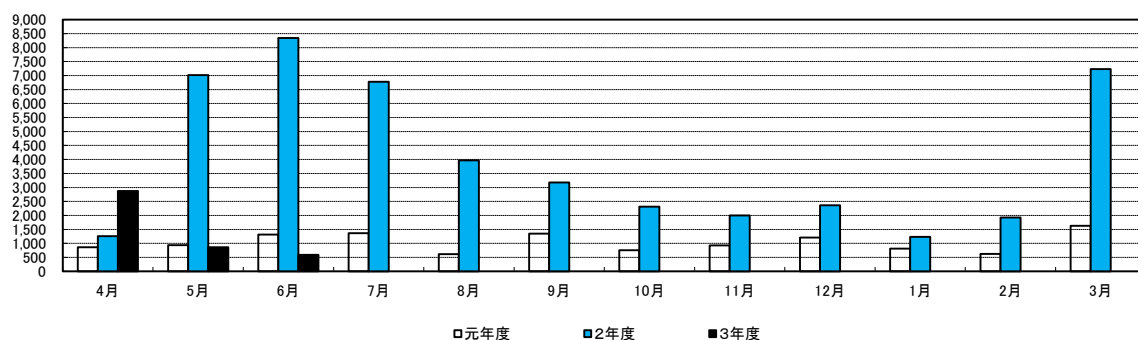
不渡交換金額(千円)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
元年度	0	120	83	13,223	13,426	152	0	0	0	0	950	48	28,002
2年度	0	0	0	521	0	4,816	0	3,210	0	0	0	0	8,547
3年度	0	0	0										0

株式会社三井住友銀行豊岡支店 集計

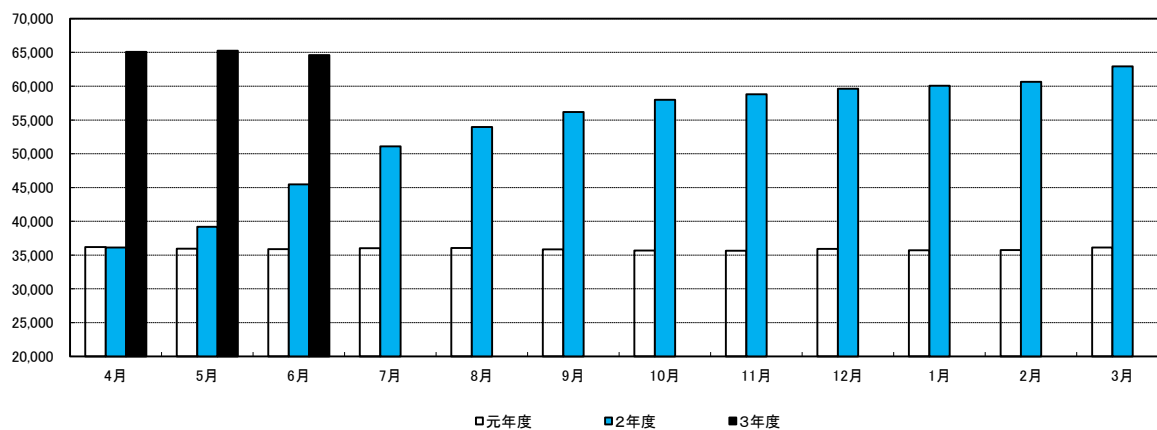
信用保証承諾額(百万円)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
元年度	865	934	1,319	1,368	615	1,348	759	925	1,209	817	624	1,627	1,034
2年度	1,257	7,020	8,344	6,779	3,971	3,178	2,315	1,999	2,362	1,233	1,929	7,230	3,968
3年度	2,874	862	588										1,441
前月比 (%)	△60.25	△70.01	△31.79										—
前年同月比 (%)	+128.64	△87.72	△92.95										—

出典: 兵庫県信用保証協会『信用保証月報』

信用保証債務残高(百万円)

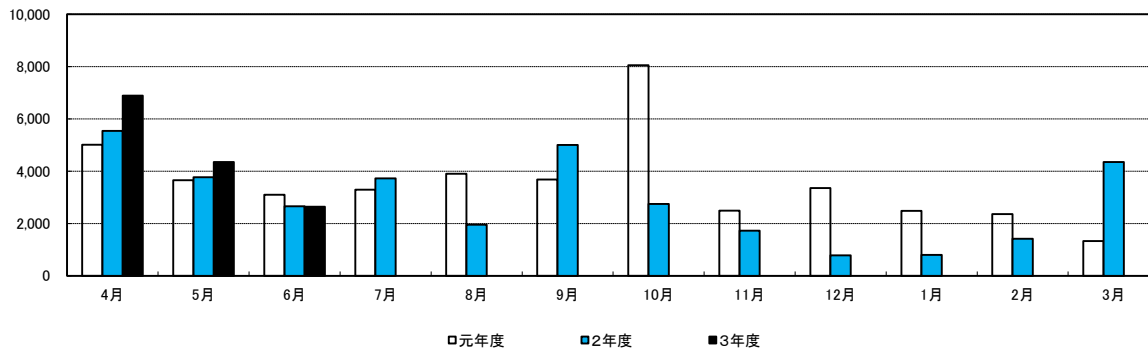


	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
元年度	36,183	35,966	35,869	36,013	36,064	35,856	35,678	35,635	35,926	35,721	35,735	36,121	35,897
2年度	36,127	39,209	45,460	51,094	53,953	56,166	57,992	58,818	59,633	60,075	60,667	62,951	53,512
3年度	65,099	65,265	64,599										64,988
前月比 (%)	+3.41	+0.25	△1.02										—
前年同月比 (%)	+80.19	+66.45	+42.1										—

出典: 兵庫県信用保証協会『信用保証月報』

4 公共工事

公共工事請負金額(百万円)

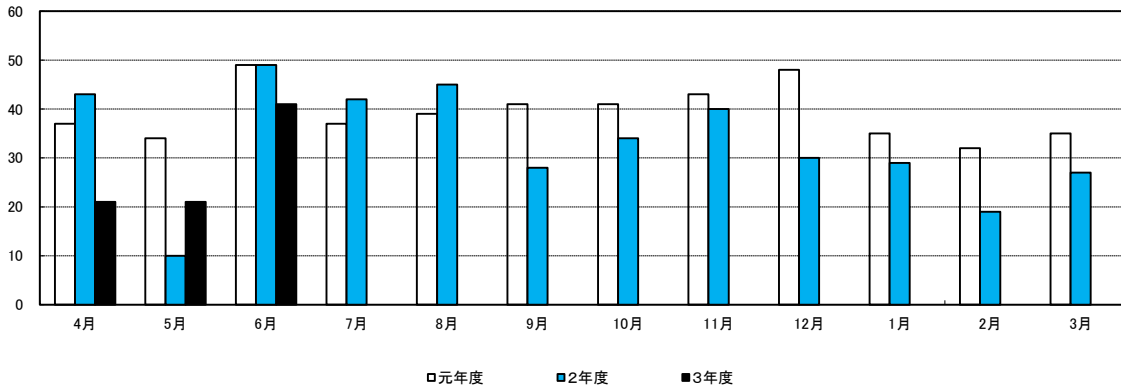


	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
元年度	5,010	3,657	3,104	3,296	3,898	3,678	8,053	2,491	3,358	2,487	2,357	1,334	3,560
2年度	5,542	3,771	2,661	3,727	1,957	5,007	2,749	1,724	783	798	1,420	4,350	2,874
3年度	6,887	4,349	2,642										4,626
前月比 (%)	58.32	△ 36.85	△ 39.25										—
前年同月比 (%)	24.27	15.33	△ 0.71										—

西日本建設業保証株式会社兵庫支店 集計

【参考】 企業倒産(全県)

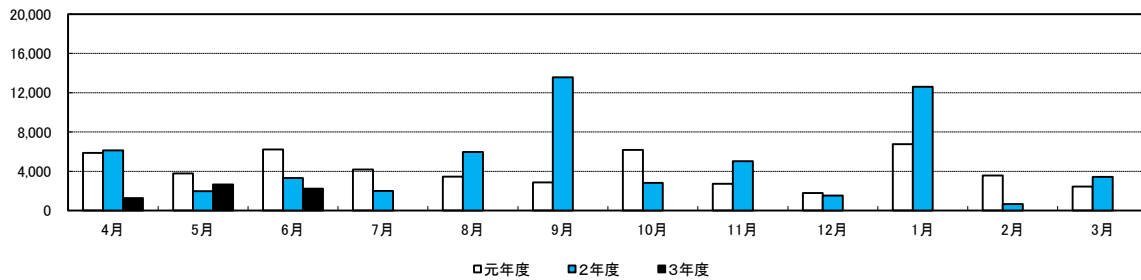
企業倒産件数(件)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
元年度	37	34	49	37	39	41	41	43	48	35	32	35	471
2年度	43	10	49	42	45	28	34	40	30	29	19	27	396
3年度	21	21	41										83

出典:株式会社東京商工リサーチ神戸支社

企業倒産負債総額(百万円)



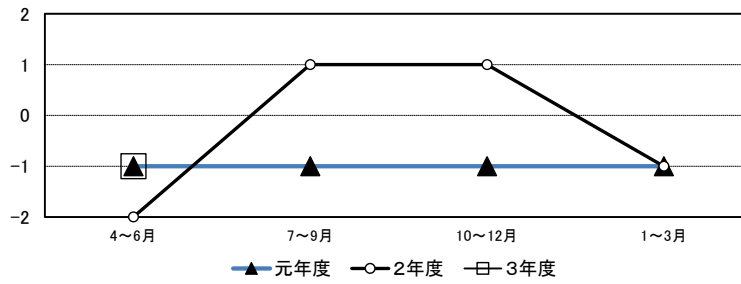
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
元年度	5,857	3,776	6,224	4,168	3,448	2,856	6,166	2,713	1,782	6,756	3,562	2,445	49,753
2年度	6,124	1,965	3,312	1,993	5,965	13,578	2,804	5,029	1,525	12,599	644	3,415	58,953
3年度	1,256	2,661	2,236										6,153

出典:株式会社東京商工リサーチ神戸支社

5 地場産業(豊岡かぼん)

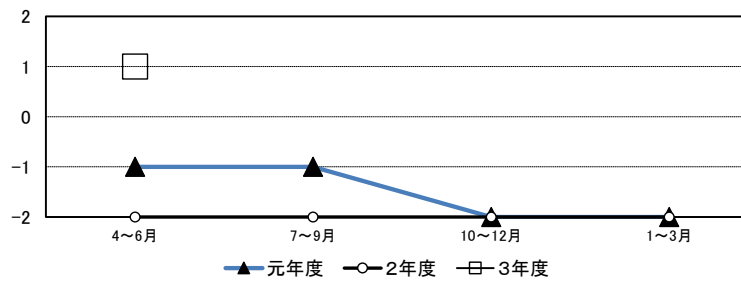
豊岡かぼん 売上高 (前期比)

- 2:多い
- 1:やや多い
- 0:変わらない
- 1:やや少ない
- 2:少ない



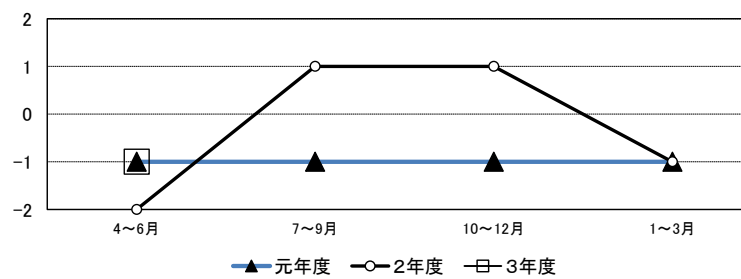
豊岡かぼん 売上高 (前年同期比)

- 2:多い
- 1:やや多い
- 0:変わらない
- 1:やや少ない
- 2:少ない



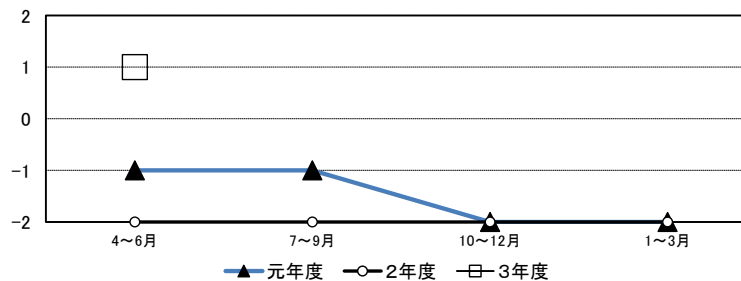
豊岡かぼん 生産量 (前期比)

- 2:多い
- 1:やや多い
- 0:変わらない
- 1:やや少ない
- 2:少ない

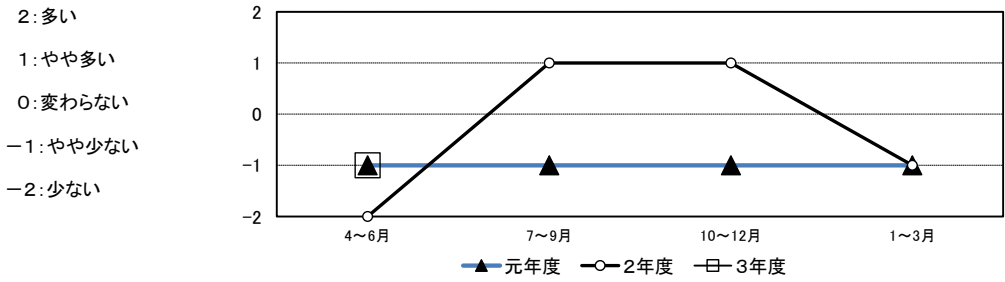


豊岡かぼん 生産量 (前年同期比)

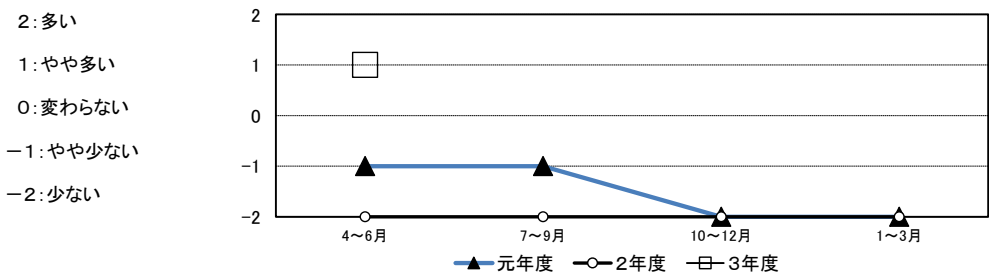
- 2:多い
- 1:やや多い
- 0:変わらない
- 1:やや少ない
- 2:少ない



豊岡かばん 収益（前期比）



豊岡かばん 収益（前年同期比）



前期(令和3年1~3月)と比べて売上高、生産量、収益ともやや少ない。

前年同期(令和2年4~6月)との比較では、売上高、生産量、収益ともやや多い。

概ね前月と状況は同じであるが、月の後半からやや生産の受注があり動き出した感はある。2~3月の鞆業界は、繁忙期なので比較的仕事はあった。しかし、例年に比べ、数量の減少、受注単価の低下など厳しい状況であった。4月、5月の受注が少なく仕事がなく休業している企業もあったが6月から7月に入り生産を開始している企業も増えてきた。また、他方への働きかけにより新たな受注を受けたところもあるが、しかし、コロナ慣れもあり、動きは緩やかだ。卸商業も、緊急事態宣言で受注もビタリとまっていたが徐々に動き出しているが極めて鈍い。6月から百貨店の開店し、徐々に受注が入ってきているが思ったより低調だ。鞆業界で動きがないので9月展示会を行う企業もあると聞いている。また、鞆の材料が遅れ、高騰し、最低賃金のアップにより鞆価格(上代)の値上げをせざるを得ない状況で小売店、発注者への理解に苦慮している。

豊岡鞆協会 回答

6 主要業種の概況

靴卸売業	2、3、4月は通常繁忙期であるが、売上の前年度比は2、3月ともに6割である。雇用調整補助金を6～7割もらい、収支を合わせており、週休5日程の人が65%となっている。商品の発注から利益が出るまでに半年程要する。北近畿豊岡自動車道路延伸が観光客の導線になると予想しており、新規需要獲得を狙い、小売店販売を始めようという計画。海外での展示会には1年以上出展していない。豊岡靴業界の中で、個人事業主や小規模事業者は後継者問題を抱えており、コロナ禍を機に閉業を考えているところも多い。
宿泊業	売上の前年度比は1月26%、2月22%、3月86%である。4、5月は30%と予想。湯村地区のクリーニング、土産、仕入れを担当する企業も経営状況が悪い。大型バスが動いていないため、団体客から個人客へと焦点を移し、経営効率を上げる。感染症対策としての部屋数を半減した営業はお客様からの評価も高く、今後2年程続ける予定。今後は湯治文化の魅力を広めたり、ロングトレイルやライドの需要を当地区にも取り入れることで、集客に繋げたい。

「兵庫県の経済・雇用情勢(令和3年4月)」より

食料品製造業	景況感が良い。巣ごもり傾向により、地元の飲食店等に対する卸売業の売上は伸び悩んでいるが、家庭向けの売上は好調であるため、4.5.6月の全体の売上と受注は前年度比でともに5%程度増加見込み。緊急事態宣言により直売店2店は休業。コロナ禍の前と比べても売上における商品構成に変化はない。また直売店の客層においても変化はない。感染症の対策を行いつつ、恒例の感謝祭をイベント開催の集合型からお弁当のデリバリーとし、海外とはWEB商談を行う等の新しい取り組みを行っている。
宿泊業	景況感悪い。12月中旬から急に客足は途絶え、2.3月は回復したが3度目の緊急事態宣言を受け、客は激減。自然学校や法人旅行はなく、6.7.8月の予約もない。緊急事態宣言により酒の提供を自粛していること、飲食店の時短営業による料理の追加注文がないことも売上の減少に繋がっている。取引先への影響も大きい。地元の需要のみで、経営が厳しい状況の魚屋や八百屋等と優先して取引している。営業時間短縮に伴い、空いた時間で特定の職業に偏る業務の平準化を行う。

「兵庫県の経済・雇用情勢(令和3年5月)」より

繊維工業	景況感が良い。4.5.6月の全体の売上は前年度比で変化はない。実店舗の売上は落ち込むが、巣ごもり需要によりネット販売は伸びている。アパレル事業の売上が落ち込み、機能ソリューション事業の売上が伸びている。蓄電池を使った機能メディカルの分野が特に伸びている。地域総合職の採用を積極的に行う予定。従業員は多国籍であり、4分の1程は外国人。全員が年休を5日間取得できているが、目標である14日を取得できている人は半数。
電気機械器具製造業	景況感が良い。4.5.6月の全体の売上は前年度比で15%増加、利益は180%増加。新型コロナウイルス感染症の影響で主要顧客の1つである自動車の動向が不安定。生産見通しを立て難いため、受注を見て販売計画を作成するしかない。自動車電動化の注目により、自動車向けの磁石の売上が回復しているが、あまり利益にならない。FAの売上の伸びにより、利益が増加。新型コロナウイルス感染症の影響を受け、海外の工場が閉鎖されたこともあった。昨年夏から仕事量の増加により残業が多い。そのため派遣社員を10人増やした。

「兵庫県の経済・雇用情勢(令和3年6月)」より